

## 『憲法研究』投稿規程

### (1) 応募論文

投稿できる論文の内容は、憲法学研究に関する和文未発表論文で、Ⅰ和文論説、またはⅡ和文書評です。掲載対象論文の範囲に関する詳細は「『憲法研究』創刊にあたって」をご参照ください。

#### Ⅰ 論 説

##### ① 提出論文について

- a) 分量は、注および図表等を含め、おおむね15000字以内。横書きとする。
  - b) 論文原稿には、表題だけを記載し、著者の氏名等は記載しない。
- ② 氏名等は、【2】投稿シートに記入し提出する。  
(投稿シートのフォーマットは信山社 HP よりダウンロードの上、ご記入ください。)
- ③ 和文要旨(400字以内)およびキーワード(10個以内)を添える。
- ④ 引用文献は著者名と出版年だけで示し、完全な書誌情報は原稿末尾の引用文献リストにまとめて示す。脚注は説明注のみとし、単なる出典表示の注は本文中の該当箇所に括弧書きで挿入する。

#### Ⅱ 書 評

##### ① 提出論文について

- a) 対象著作は、憲法学に関連する和文の著作(論文集も含む)に限る。統一性を有する共著(講座も含む)も可。
  - b) 分量は、注および図表等を含め、おおむね6,000字以内。横書きとする。
  - c) 論文原稿には、表題だけを記載し、著者の氏名等を記載しない。
- ② 氏名等は、【2】投稿シートに記入し提出する。  
(投稿シートのフォーマットは信山社 HP よりダウンロードの上、ご記入ください。)
- ③ 和文要旨(400字以内)およびキーワード(10個以内)を添える。

### (2) 応募書類の提出

- ・ 応募者は、【1】エントリー・シートを(A)3月末日〔11月3日号の場合〕または(B)9月末日〔5月3日号の場合〕までにご提出ください(エントリー・シートのフォーマットは信山社 HP よりダウンロードの上、ご記入ください)。二重投稿は認められません。  
その後、上記ⅠまたはⅡの書類(①～③)を、MS-WORD ファイル、一太郎ファイル(原則としてA4判40字×40行)またはテキスト・ファイルにしてメール添付で提出してください。
- ・ 原稿提出締切：(A)6月末日〔11月3日号の場合〕または(B)12月15日〔5月3日号の場合〕。(締切に遅れた場合は、エントリーが取り消されますのでご注意ください。)
- ・ 提出先：信山社研究雑誌編集部『憲法研究』係(稲葉)〈kenkyu@shinzansha.co.jp〉  
【1】【2】および論文(ⅠまたはⅡ)の提出後、受領確認のメールが届きます。このメールが届かない場合は、信山社(kenkyu@shinzansha.co.jp)にお問い合わせください。

### (3) 査読委員

〔査読委員長〕責任編集：辻村みよ子、編集委員：山元一(慶應義塾大学)、只野雅人(一橋大学)、愛敬浩二(早稲田大学)、毛利透(京都大学)、および、編集協力者(辻村=山元編『概説 憲法コンメンタール』〔2018年・信山社〕執筆者)が担当し、必要に応じてそれ以外の研究者に委嘱する。

### (4) 審査日程・審査結果の通知

原則として、(A)7月末日〔11月3日号の場合〕、(B)1月15日〔5月3日号の場合〕までに応募者に結果を通知する予定です。

審査結果は、(ア)「掲載可」、(イ)「掲載不可」、(ウ)「補正の上掲載可」のいずれかで通知されます。(ウ)の場合、原稿の再提出期限を厳守すること(期限が過ぎた場合は掲載自体が取り消されますのでご注意ください)。但し、補正の内容により、または「掲載可」の論文数が、本誌掲載可能枠を超えた場合は、次号以降の掲載となり、「掲載順延」(次号以降掲載)の通知がなされることがあります。

### (5) 掲載誌の献呈

論文の掲載誌刊行後、1冊献本いたします。

以上(2020年4月1日現在)